

株主の皆様へ

平成22年度

# 当社の近況

■ 平成22年4月1日～平成23年3月31日 ■



株式会社 **中電工**

## 株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

本年3月の東日本大震災により、被災された株主の皆様には心からお見舞い申し上げます。

さて、平成22年度（平成22年4月1日から平成23年3月31日まで）の決算を行いましたので、その状況をご報告申し上げます。

当年度におけるわが国経済は、政府の経済対策や世界経済の回復基調を背景に、総じて持ち直しに向けた動きがみられました。

こうした中で、建設業界においては、公共投資の縮減などによる工事量の減少および価格の低下により、受注競争は一段と激化し、厳しい状況となりました。

このような状況のもとで、当社は受注高の確保に向けた快適生活キャンペーンの実施や提案営業の推進など積極的な営業活動の展開と、採算性の向上に向けた原価低減の一層の徹底に取り組んでまいりました。

この結果、受注高は1,046億7千4百万円（前年度比9.4%増）、売上高は1,074億7千万円（前年度比0.5%増）となりました。

利益につきましては、売上高の増加に加え、原価低減に向けた取り組みなどにより営業利益5億5千8百万円（前年度は営業損失2億1千4百万円）、経常利益24億8千1百万円（前年度比128%増）、当期純利益13億3千6百万円（前年度は当期純損失6億2千8百万円）となりました。

期末配当金につきましては、1株につき10円とさせていただきます。

平成22年12月6日にお支払いいたしました中間配当金1株につき10円と合わせ、年間の配当金は1株につき20円となります。

今後の経済見通しにつきましては、世界経済が回復基調にある中で、国内景気も持ち直し傾向に転じていましたが、東日本大震災が今後の日本経済にどのような影響をもたらすか、不透明な状況にあります。

しかし、このような状況においても、お客様への対応に万全を期すとともに、環境・省エネ・省コスト関連のリニューアル工事などの提案営業を一層強化し、受注の開拓・確保に取り組む所存であります。

加えて、工事採算性の向上に向けた原価低減の更なる徹

底および業務の効率化などによる間接費の低減を推進することにより、利益の確保に取り組む所存であります。

また、当社は、持続的な成長を目指した長期ビジョンのもとで、平成21年度から平成23年度までの中期経営計画を策定し、総合力の向上と業務基盤の一層の強化に向けて、人・組織・事業を総合的に成長させる取り組みを行っております。

中期経営計画に掲げる具体的な取り組みは、次のとおりであります。

- 受注の拡大と利益確保への取り組み
- 人材の確保・育成と組織活性化への取り組み
- 安全と健康への取り組み
- コンプライアンス推進への取り組み
- 工事品質の向上への取り組み
- お客様の立場に立った経営への取り組み
- 省エネ・環境保全への取り組み

平成23年度においては、中期経営計画で定めた取り組み事項のうち、「受注の拡大と利益確保への取り組み」、「人材の確保・育成と組織活性化への取り組み」、「安全と健康への取り組み」を最重要課題とし、取り組むこととしております。

また、厳しい経営環境の中でも継続して利益を確保できる企業体質を目指し、現在の取り組みの成果を踏まえた、新たな中期経営計画を策定する所存であります。

株主の皆様におかれましては、今後とも当社事業に格別のご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

平成23年6月



代表取締役会長  
細田 順弘



代表取締役社長  
神出 亨



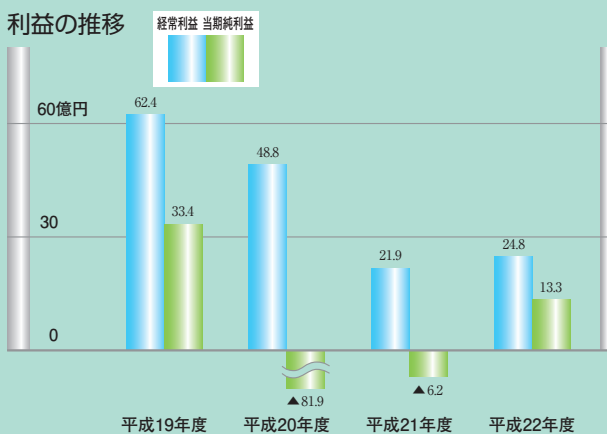
# 業績の推移

受注高・売上高の推移

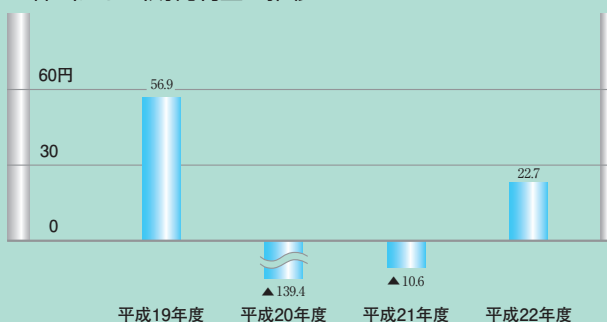
受注高 売上高



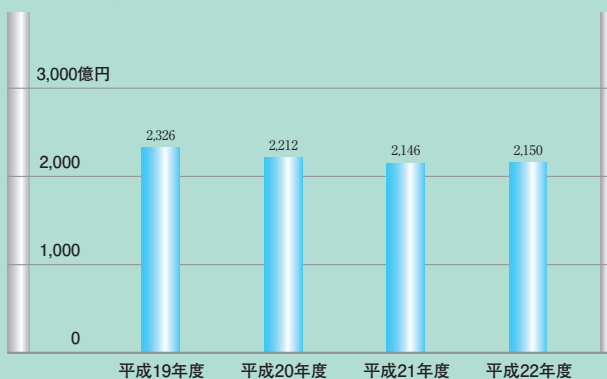
## 利益の推移



## 1株当たり当期純利益の推移



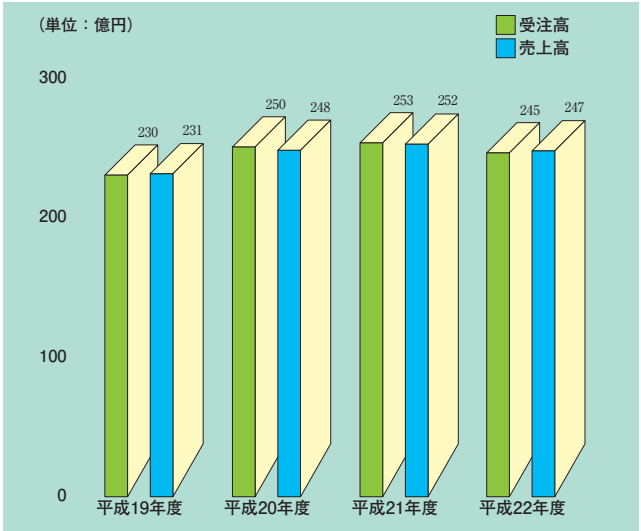
## 総資産の推移





# 営業の概況

## 配電線工事

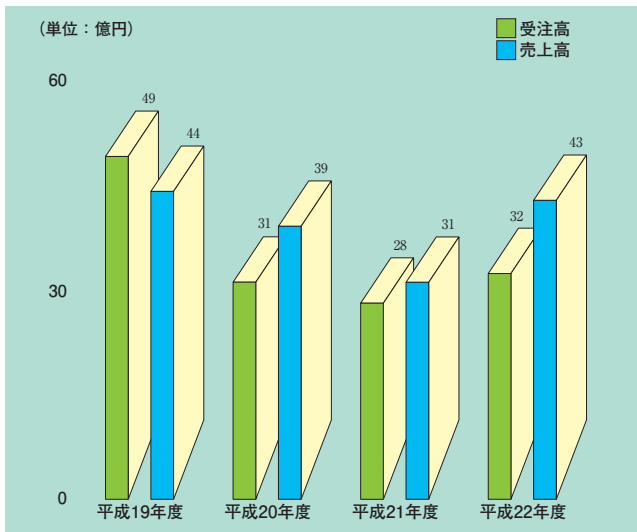


無停電工法  
径間途中切り分け工法  
(ホットプラー工法)

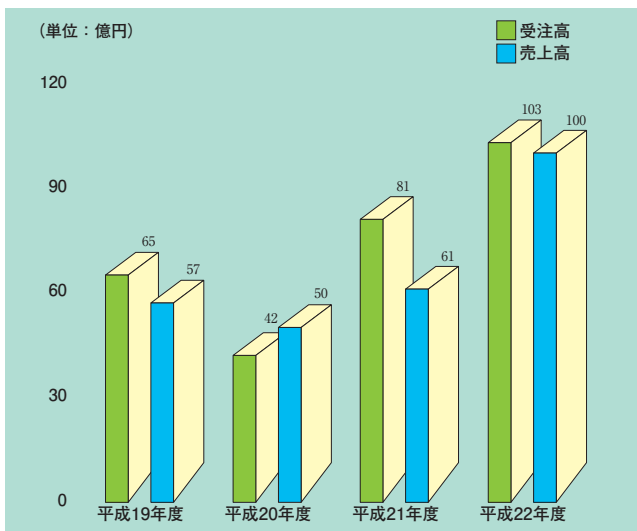




## 発送変電工事

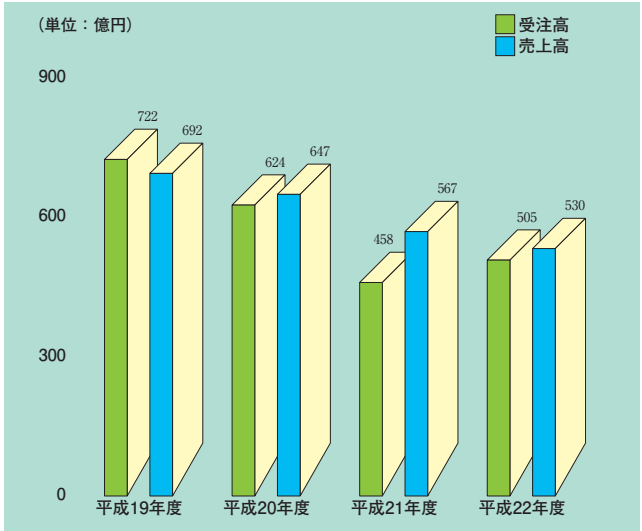


## 情報通信工事





## 屋内電気工事



## 倉敷中央病院



▲電気室



## 真庭市新本庁舎



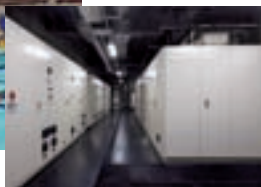
▲発電機設備

## 松江データセンター



▲非常用発電機

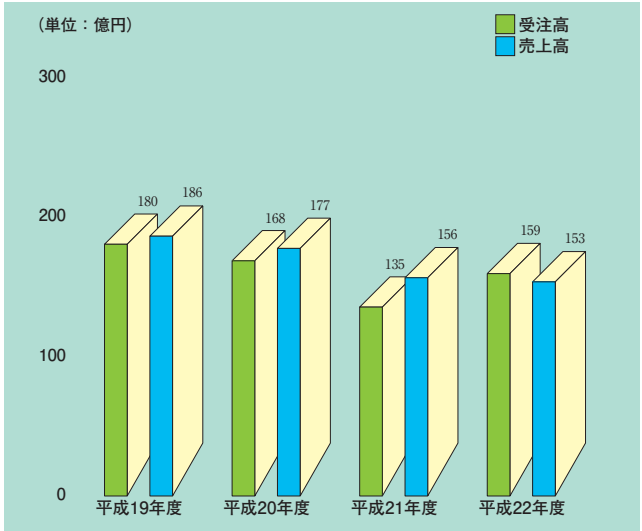
## 山口きらら博記念公園水泳プール



▲電気室



## 空調・管工事



### ほの湯楽々園店



▲温泉施設

### 新宿区立西新宿子ども園



▲業務用エコキュート





# 貸借対照表

(平成23年3月31日現在)

単位：百万円(未満切捨)

資 産 の 部		負 債 の 部	
流 動 資 産	70,381	流 動 負 債	28,903
現 金 預 金	13,411	工 事 未 払 金	21,117
受 取 手 形	5,402	リ ー ス 債 務	353
完 成 工 事 未 収 入 金	24,054	未 払 金	2,043
有 価 証 券	17,845	未 払 費 用	872
未 成 工 事 支 出 金	6,395	未 払 法 人 税 等	114
材 料 貯 蔵 品	370	未 成 工 事 受 入 金	4,057
前 払 費 用	6	預 り 金	139
繰 延 税 金 資 産	1,333	前 受 収 益	8
そ の 他 金	1,683	完 成 工 事 補 償 引 当 金	25
貸 倒 引 当 金	△122	工 事 損 失 引 当 金	99
		役 員 賞 与 引 当 金	54
		そ の 他	18
固 定 資 産	144,690	固 定 負 債	11,444
有 形 固 定 資 産	28,411	リ ー ス 債 務	1,084
建 物 ・ 構 築 物 具	14,638	退 職 給 付 引 当 金	9,750
機 械 ・ 運 搬 品	84	役 員 退 職 慰 労 引 当 金	479
工 具 器 具 ・ 備 品	573	資 産 除 去 債 務	68
土 地	11,760	そ の 他	61
リ ー ス 資 産	1,353		
建 設 仮 勘 定	1	負 債 合 計	40,348
無 形 固 定 資 産	441	純 資 産 の 部	
ソ フ ト ウ エ ア	381	株 主 資 本	179,190
リ ー ス 資 産	8	資 本 金	3,481
そ の 他	51	資 本 剰 余 金	139
投 資 其 他 の 資 産	115,838	資 本 準 備 金	25
投 資 有 価 証 券	94,453	そ の 他 資 本 剰 余 金	114
関 係 会 社 株 式	326	利 益 剰 余 金	185,003
関 係 会 社 出 資 金	100	利 益 準 備 金	870
長 期 貸 付 金	7,107	そ の 他 利 益 剰 余 金	184,133
破 産 更 生 債 権 等	107	固 定 資 産 圧 縮 積 立 金	1,825
長 期 前 払 費 用	107	別 途 積 立 金	173,400
繰 延 税 金 資 産	11,297	繰 越 利 益 剰 余 金	8,908
保 険 積 立 金	1,846	自 己 株 式	△9,435
そ の 他 金	806	評 価 ・ 換 算 差 額 等	△4,466
貸 倒 引 当 金	△314	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	△4,466
		純 資 産 合 計	174,723
資 産 合 計	215,072	負 債 純 資 産 合 計	215,072



# 損益計算書

(自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)

単位：百万円(未満切捨)

科 目	金 額	
売上高 完成工事高		107,470
売上原価 完成工事原価		94,922
売上総利益 完成工事総利益		12,548
販売費及び一般管理費		11,989
営業利益		558
営業外収益		
受取利息配当金	1,158	
物品売却益	287	
その他の	503	1,949
営業外費用		
災害事故関係費	8	
工具器具等処分損	10	
その他の	8	27
経常利益		2,481
特別利益		
貸倒引当金戻入額	49	
固定資産処分益	260	309
特別損失		
固定資産処分損	93	
投資有価証券評価損	91	
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	41	
転籍一時金	94	
その他の	27	348
税引前当期純利益		2,442
法人税、住民税及び事業税	269	
法人税等調整額	836	1,105
当期純利益		1,336



# 株主資本等変動計算書

(自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)

単位：百万円(未満切捨)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金		その他利益剰余金		
					固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金
平成22年3月31日残高	3,481	25	114	870	1,727	173,400	8,844
事業年度中の変動額							
剰余金の配当							△1,175
固定資産圧縮積立金の積立					124		△124
固定資産圧縮積立金の取崩					△26		26
当期純利益							1,336
自己株式の取得							
自己株式の処分			△0				
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)							
事業年度中の変動額合計	—	—	△0	—	97	—	63
平成23年3月31日残高	3,481	25	114	870	1,825	173,400	8,908

	株主資本		評価・換算差額等	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	
平成22年3月31日残高	△9,429	179,034	△3,573	175,461
事業年度中の変動額				
剰余金の配当		△1,175		△1,175
固定資産圧縮積立金の積立		—		—
固定資産圧縮積立金の取崩		—		—
当期純利益		1,336		1,336
自己株式の取得	△6	△6		△6
自己株式の処分	0	0		0
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)			△893	△893
事業年度中の変動額合計	△5	155	△893	△737
平成23年3月31日残高	△9,435	179,190	△4,466	174,723



# 連結決算の状況

## 連結貸借対照表

(平成23年3月31日現在)

単位：百万円(未満切捨)

資 産 の 部		負 債 の 部	
流 動 資 産	75,993	流 動 負 債	31,521
現金預金	14,414	支払手形・工事未払金等	22,322
受取手形・完成工事未収入金等	33,210	短期借入金	940
有価証券	17,845	リース債務	374
未成工事支出金	6,612	未払法人税等	164
材料貯蔵品	370	未成工事受入金	4,124
商 品	828	完成工事補償引当金	24
繰延税金資産	1,489	工事損失引当金	99
その他	1,394	役員賞与引当金	78
貸倒引当金	△171	その他	3,392
固 定 資 産	145,837	固 定 負 債	11,792
有形固定資産	29,172	リース債務	1,152
建物・構築物	36,550	退職給付引当金	9,929
機械・運搬具・工具器具備品	5,965	役員退職慰労引当金	558
土地	12,138	その他	152
リース資産	1,918		
建設仮勘定	52	負債合計	43,314
減価償却累計額	△27,452		
		純 資 産 の 部	
無形固定資産	527	株 主 資 本	181,803
		資 本 金	3,481
投資その他の資産	116,137	資 本 剰 余 金	139
投資有価証券	94,642	利 益 剰 余 金	187,617
長期貸付金	7,033	自 己 株 式	△9,435
繰延税金資産	11,471		
その他	3,306	その他の包括利益累計額	△4,460
貸倒引当金	△316	その他有価証券評価差額金	△4,460
		少 数 株 主 持 分	1,173
		純 資 産 合 計	178,516
資 産 合 計	221,830	負債純資産合計	221,830



# 連結損益計算書

(自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)

単位：百万円(未満切捨)

科 目	金 額	
売上高		
完成工事高	108,920	
販売事業売上高	7,615	116,535
売上原価		
完成工事原価	95,060	
販売事業売上原価	6,693	101,754
売上総利益		
完成工事総利益	13,859	
販売事業総利益	921	14,780
販売費及び一般管理費		14,067
営業利益		713
営業外収益		
受取利息	942	
受取配当金	203	
物品売却益	287	
その他	528	1,962
営業外費用		
支払利息	2	
災害事故関係費	8	
工具器具等処分損	10	
支払手数料	11	
その他	16	49
經常利益		2,627
特別利益		
貸倒引当金戻入額	27	
固定資産処分益	260	288
特別損失		
固定資産処分損	93	
投資有価証券評価損	91	
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	41	
転籍一時金	94	
その他	149	469
税金等調整前当期純利益		2,445
法人税、住民税及び事業税	335	
法人税等調整額	864	1,200
少数株主損益調整前当期純利益		1,245
少数株主利益		20
当期純利益		1,224



## 連結株主資本等変動計算書

(自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)

単位：百万円(未満切捨)

	株 主 資 本				
	資本金	資 本 剰余金	利 益 剰余金	自己株式	株主資本 合 計
平成22年3月31日 残高	3,481	139	187,568	△9,429	181,760
連結会計年度中の 変動額					
剰余金の配当			△1,175		△1,175
当期純利益			1,224		1,224
自己株式の取得				△6	△6
自己株式の処分		△0		0	0
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額(純額)					
連結会計年度中の 変動額合計	—	△0	49	△5	43
平成23年3月31日 残高	3,481	139	187,617	△9,435	181,803

	その他の 包括利益 累計額	少数株主 持 分	純 資 産 合 計
	その 他 有 価 証 券 評価差額金		
平成22年3月31日 残高	△3,566	1,161	179,355
連結会計年度中の 変動額			
剰余金の配当			△1,175
当期純利益			1,224
自己株式の取得			△6
自己株式の処分			0
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額(純額)	△894	12	△881
連結会計年度中の 変動額合計	△894	12	△838
平成23年3月31日 残高	△4,460	1,173	178,516





[ご参考]

## 連結キャッシュ・フロー計算書

(自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)

単位：百万円(未満切捨)

<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税金等調整前当期純利益	2,445
減価償却費	1,788
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	41
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△192
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△1,933
その他の引当金の増減額(△は減少)	149
受取利息及び受取配当金	△1,146
支払利息	2
投資有価証券評価損益(△は益)	91
有形固定資産処分損益(△は益)	△155
売上債権の増減額(△は増加)	△2,325
未成工事支出金の増減額(△は増加)	2,116
仕入債務の増減額(△は減少)	2,300
未成工事受入金の増減額(△は減少)	△594
その他	1,361
<b>小計</b>	<b>3,947</b>
利息及び配当金の受取額	1,419
利息の支払額	△2
法人税等の支払額	△356
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,007
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
定期預金の預入による支出	△1,480
定期預金の払戻による収入	910
有価証券の売却及び償還による収入	4,000
有形固定資産の取得による支出	△2,834
有形固定資産の売却による収入	366
投資有価証券の取得による支出	△7,707
投資有価証券の売却及び償還による収入	7,100
貸付けによる支出	△1,413
貸付金の回収による収入	194
その他	△315
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,180
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
短期借入金の純増減額(△は減少)	△90
リース債務の返済による支出	△335
自己株式の取得による支出	△6
自己株式の売却による収入	0
配当金の支払額	△1,175
少数株主への配当金の支払額	△7
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,613
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,214
現金及び現金同等物の期首残高	23,891
現金及び現金同等物の期末残高	26,105



## トピックス

### ◆子会社「あぐりこるWEST」を設立

平成22年7月、当社は新たな子会社「あぐりこるWEST」を設立し、本格的に農業分野へ取り組むこととなりました。

第一弾の事業として鳥根県浜田市金城町において、地元企業の(有)KKNと共同でいちご観光農園等の運営を開始しました。



▲「きんた農園ベリーネ」オープニングセレモニー



▲倉敷支社新社屋

### ◆倉敷支社が竣工

平成22年8月、当社の倉敷支社が竣工しました。新社屋は地球温暖化防止策および省エネルギー対策のための各種設備を備えたモデル事業場であり、当社の環境負荷低減への積極的な取り組みと技術力をPRすることを目的としております。

### ◆技能五輪全国大会で“銅賞”受賞

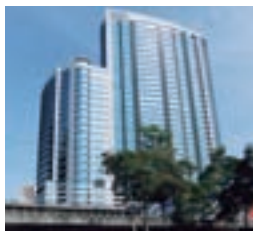
平成22年10月、神奈川県川崎市で開催された第48回技能五輪全国大会「電工の部」において、当社の村松選手と蛇迫選手が見事“銅賞”受賞という輝かしい成績を収めることができました。



▲銅賞を受賞した蛇迫選手



▲銅賞を受賞した村松選手



▲中電工マレーシアが9階部分に入居するビル

### ◆子会社「中電工マレーシア」を設立

平成23年2月、当社はマレーシアに、新たな子会社「中電工マレーシア」を設立し、本格的な海外事業の第一歩をスタートしました。今後、海外での事業経験・ノウハウを習得し、海外事業の一層の発展を目指しております。



## 会社の概要

(平成23年3月31日現在)

会社設立年月日	昭和19年9月29日
資本金	34億8,190万5,850円
従業員数	4,005名
事業目的	●電気工事●電気通信工事●空調、冷暖房、給排水、衛生および環境汚染防止装置等の管工事●水道施設工事●防災設備、消防施設工事●鋼構造物工事●土木工事●建築工事●装工事●電気機械器具類、機械装置類および建設用資材工具類の製造、販売、修理、設置工事および賃貸●電気通信事業●ソフトウェアおよび情報処理システムの企画、開発、販売、賃貸、運用および保守●前各号に関連するエンジニアリング、コンサルティングおよびメンテナンス業務●警備業●貨物運送業●不動産の売買、賃貸、仲介および管理●前各号に付帯または関連する一切の事業



## 役員

(平成23年3月31日現在)

代表取締役会長	加藤 義明
代表取締役社長	細田 順弘
代表取締役専務兼執行役員	加藤 廣夫
常務取締役兼執行役員	藤本 省輔
常務取締役兼執行役員	穂山 昌公
常務取締役兼執行役員	赤丸 達治
常務取締役兼執行役員	峰 賢一
取締役兼執行役員	細川 能久
取締役兼執行役員	法宗 亨昭
取締役兼執行役員	畝 由紀男
取締役兼執行役員	味村 節夫
取締役兼執行役員	眞田 良則
取締役兼執行役員	金山 隆幸
常任監査役	岩本 義郎
常任監査役	眞田 英明
監査役(社外監査役)	白井 龍一郎
監査役(社外監査役)	小畑 博文



## 主な事業場の所在地

(平成23年3月31日現在)

本 店	広島市中区小網町6番12号 〒730-0855 ☎(082)291-7411(代表)
技術センター 製 器 工 場	広島市西区観音新町一丁目1番36号
広島統括支社	広島市南区皆実町一丁目9番35号
広島西部支社	広島市安佐北区可部四丁目12番32号
広島中部支社	東広島市西条中央三丁目6番12号
広島東部支社	福山市松浜町四丁目2番28号
三 次 支 社	三次市西酒屋町412番地1
電力・通信建設所	広島市安芸区中野一丁目5番4号
岡山統括支社	岡山市中区平井1164番地2
津 山 支 社	津山市川崎字中河原1957番3
倉 敷 支 社	倉敷市中島1390番2
岡山電力・通信建設所	岡山市南区豊浜町9番18号
山口統括支社	山口市大内御堀字黒坊上1316番地1
山口東部支社	周南市鼓海二丁目118番75
山口西部支社	宇部市神原町二丁目3番22号
山口電力・通信建設所	山口市小郡上郷字流通センター西901番地24
島根統括支社	松江市西津田四丁目7番10号
出 雲 支 社	出雲市高岡町480番地1
浜 田 支 社	浜田市殿町71番地1
島根電力・通信建設所	出雲市今市町北本町五丁目3番地4
鳥取統括支社	鳥取市西品治字田島前ノ二816番地1
米 子 支 社	米子市東福原三丁目8番14号
鳥取電力・通信建設所	東伯郡琴浦町大字逢東字開キ1098番地
東 京 本 部	東京都新宿区西新宿六丁目22番1号
大 阪 本 部	大阪市北区南森町二丁目2番9号
名 古 屋 支 社	名古屋市昭和区鶴舞三丁目22番8号
九 州 支 社	福岡市中央区薬院三丁目6番20号
四 国 支 社	高松市中央町17番25号

上記のほか、営業所・出張所・支所など120か所があります。

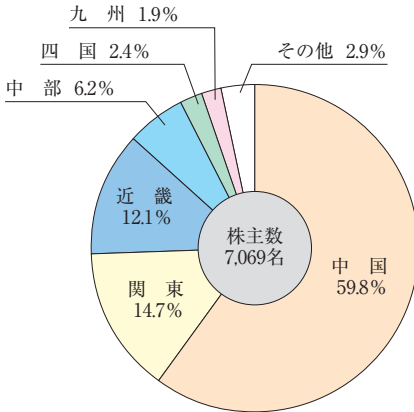


# 株式の状況

(平成23年 3月31日現在)

発行可能株式の総数 2億6,000万株  
 発行済株式の総数 5,875万7,182株  
 (自己株式638万935株を除く。)  
 株 主 数 7,069名

## 地域別株主数の分布



(注) 比率は表示未満の端数を四捨五入しております。

## 大 株 主

株 主 名	持株数(千株)	持株比率(%)
中国電力株式会社	24,373	41.48
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(りそな銀行再信託分・株式会社もみじ銀行退職給付信託口)	1,673	2.85
株式会社中国銀行	1,398	2.38
株式会社山陰合同銀行	1,256	2.14
日本興亜損害保険株式会社	1,196	2.04
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,195	2.03
明治安田生命保険相互会社	1,129	1.92
株式会社山口銀行	1,000	1.70
中電工従業員株式投資会	992	1.69
株式会社広島銀行	936	1.59

(注) 1. 持株比率は、発行済株式の総数から自己株式6,380千株を控除して計算しております。  
 2. 持株数は千株未満の株式数を切捨表示し、持株比率は表示未満の端数を四捨五入しております。

## 株 主 メ モ

決 算 期 日	毎年3月31日
定時株主総会開催時期	毎年6月中
同総会権利行使株主確定日	毎年3月31日
期末配当金受領株主確定日	毎年3月31日
中間配当金受領株主確定日	毎年9月30日
株主名簿管理人及び 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	
〒541-8502	
大阪市中央区伏見町三丁目6番3号	
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部	

### 問合せ・郵便物送付先

三菱UFJ信託銀行株式会社  
〒541-8502  
大阪市中央区伏見町三丁目6番3号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部  
電話 0120-094-777(通話料無料)  
自動音声応答サービス  
0120-684-479(通話料無料)  
インターネットアドレス  
<http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

特別口座に記録された株式についてのお手続用紙（届出住所等の変更届、配当金振込指定書、単元未満株式買取請求書等）のご請求につきましては、お電話およびインターネットにより24時間受け付けておりますので、ご利用ください。

### 公 告 方 法

電子公告により、当社ホームページ（<http://www.chudenko.co.jp/info/topic/news.html>）に掲載いたします。

ただしやむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、広島市において発行する中国新聞並びに日本経済新聞に掲載いたします。

上場証券取引所 株式会社東京証券取引所

(ご注意)

1. 株主さまの住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

## 重要なお知らせ

### 特別口座の株主さまへ

平成21年1月5日に実施されました株券電子化により、すべての上場会社の株式は、証券会社等の口座で電子的に管理されるようになりました。株券電子化移行時点で、証券会社を通じ株券（タンス株等）を「株式会社証券保管振替機構」に預けられていなかった株式、あるいは単元未満登録株式等株券が発行されていない株式など、証券会社の株主さまの口座で電子的に管理されなかった株式は、株主権保護のため、当社が株主さま名義で三菱UFJ信託銀行に開設した特別口座にて電子的に管理しています。

しかしながら、特別口座に記録された株式は、このままでは証券市場での売却等ができないばかりか、相続手続きが煩雑になるなど制約がございます。

つきましては、次の当社特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行へご連絡のうえ、「口座振替申請」のお手続きを行っていただきますようお願いいたします。

特別口座 口座管理機関

三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部

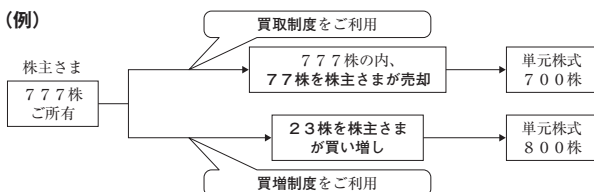
0120-094-777 (通話料無料)

### 単元未満株式（100株未満の株式）をお持ちの株主さまへ

当社の株式は、100株が1単元（売買単位）となっており、100株に満たない株式（単元未満株式）は、市場で売却することができません。

単元未満株式は、当社に対して買取請求（売却する）、または買増請求（買い増して100株にする）ができますので、ご検討いただきますようお願いいたします。

（例）



### 【お問合せ・ご請求先】

- ① 証券会社に単元未満株式をご所有の株主さま  
株主さまの口座がある証券会社
- ② 特別口座に単元未満株式をご所有の株主さま  
上記の当社特別口座 口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）

（ご注意）

このお知らせは、口座振替申請・買取請求等を強制するものではありません。本手続きに際しましては、株主さまご自身でご判断くださいますようお願いいたします。

